

町内の 企業紹介

JAはが野梨選果場

芳賀町特産の梨。芳賀町は、県内でもトップクラスの梨の生産量を誇っています。そんな芳賀町で育った梨が、どのように集められ、出荷されていくかをお伝えします。



▲梨選果場の中の様子



従業員は、正規職員9人、パート職員92人。6つのラインで選果と箱詰めを行います。梨選果場では、光センサーを駆使して梨を切ることなく内部品質（糖度・酸度・内部障害）を測定し、同時に色づきや形・大きさなども調べることができます。また、それらの情報を元に選果・箱詰めをするため、品質維持とトレーサビリティ機能により出荷日時や生産者などを把握できるようになっています。

「東日本大震災で、梨選果場の建物は大きな被害を受けましたが、突貫工事を行い、一部は4月17日からトマトの選果を再開しました。しか

JAはが野梨選果場は、平成6年に国の補助事業を利用して建設されました。主に8月から11月にかけては梨の選果を、冬場にはトマトの選果を行っています。ここで選果された梨は、県内を始め、主な出荷先である京浜地区市場のほか、長野県さらには東北・北海道方面に出荷されています。



▶園芸次長 上田直人さん

し、度重なる余震により作業が中断し、夏場の計画停電で作業計画の予測ができません。施設も修理につく修理で完全に復旧するまで苦労が続きました。また、地震により梨の根が切断されたり果樹棚が歪んだり、今後の梨栽培に大きな傷跡を残しました。しかし梨農家にとって一番の被害は、原発による風評被害により、せっかくできた梨が適正に販売できなかったことでした」とJAはが野芳賀地区営農センター園芸次長の上田直人さんは話しました。

芳賀町の梨の旬は次のとおりです。
・幸水：8月中旬～9月中旬
・豊水：9月中旬～10月上旬
・あきづき：9月下旬～10月中旬
・新高：10月上旬～中旬
・にっこり：10月下旬～11月下旬

JAはが野から町民の皆さんへ
太陽の恵み・大地の恵みをいただきおいしいうちがで梨ができました。甘くてみずみずしい味をご堪能ください。梨は「幸せ」「豊かに」最後は「にっこり」といういろいろな味を楽しむことができます。道の駅はがの友遊直売所を通じて、梨を始めとして多くの果物、野菜、さらには特別栽培米など数多くの地元農産物を中心に品揃えし、旬のものを新鮮で安全・安心に提供しております。多くの皆さまのご来場をお待ちしております。

☆JAはが野梨選果場の紹介は、芳賀チャンネルでも放送されました。



JAはが野 梨選果場

住所 芳賀町稲毛田1483
従業員数 9人（パート92人）
電話番号 028(677)4049

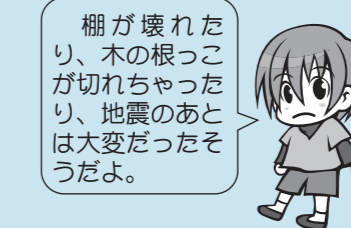
おいしい梨はどいつまで届くの？

梨には、夏に食べられる幸水・豊水から、秋になってから出てくる新高・にっこりなど、いろいろな種類があります。おいしい梨になるよう栽培する人がいて、甘いかどうか・傷がないかどうかなどを調べているのが選果場です。おかげで私たちは、安心しておいしい梨を買って食べることができます。今回は、梨の収穫から出荷までを見てみましょう。



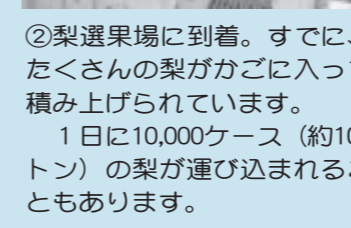
①梨は梨農家で棚仕立てで栽培されます。収穫は1つ1つ手作業で行なわれます。

①梨は梨農家で棚仕立てで栽培されます。収穫は1つ1つ手作業で行なわれます。



②梨選果場に到着。すでに、たくさんの梨がかごに入って積み上げられています。

②梨選果場に到着。すでに、たくさんの梨がかごに入って積み上げられています。



③まずは人の目で見て傷などがないか確認します。ここでベルトコンベアーに乗せられて作業ラインに入っていきます。

③まずは人の目で見て傷などがないか確認します。ここでベルトコンベアーに乗せられて作業ラインに入っていきます。



④光センサーの機械を通ったところ。糖度・酸度、色や大きさなどを調べることができます。

④光センサーの機械を通ったところ。糖度・酸度、色や大きさなどを調べることができます。



⑤1つずつ箱詰めです。ラインを流れてきた梨を、再度目で確認しながら箱に詰めていきます。

⑤1つずつ箱詰めです。ラインを流れてきた梨を、再度目で確認しながら箱に詰めていきます。



⑥箱詰めが終わると、そのままベルトコンベアーに乗って出口まで。あとはトラックで出荷され、市場、スーパー…などを経て、皆さんのお宅へ届けられます。



⑥箱詰めが終わると、そのままベルトコンベアーに乗って出口まで。あとはトラックで出荷され、市場、スーパー…などを経て、皆さんのお宅へ届けられます。

